

淑徳大学

アーカイブズ・ニュース

NEWSLETTER of SHUKUTOKU UNIVERSITY ARCHIVES

第2号 平成22年(2010)11月10日発行



— 新装なった淑水記念館（旧1号館：通称丸館） —

淑水記念館は、昭和40年（1965）の開学以来の建物で、本学のシンボリック存在として親しまれてきました。館名の「淑水」は学祖・長谷川良信先生が用いた号で、記念館には淑徳大学アーカイブズのほか長谷川仏教文化研究所、発達臨床研究センター、地域支援ボランティアセンター、淑徳大学同窓会事務局・サロン、それに福祉機器展示室など、本学の建学の精神を実現するための諸施設が入っています。

「学祖長谷川良信先生 生誕 120 年記念展」開催

去る 10 月 31 日、学園祭・龍澤祭の賑やかな雰囲気の中、新装なった「淑水記念館」の落慶記念式典が厳かに挙行されました。また、この日は「ホームカミングデー」も開催され、多くの卒業生が母校を訪れるなど、大学は賑やかな一日となりました。淑徳大学アーカイブズではこの記念すべき日にあわせて、長谷川仏教文化研究所とともに「学祖長谷川良信先生 生誕 120 年記念展」を開催いたしました。



長谷川良信先生は 1890 年（明治 23）10 月 11 日、茨城県西茨城郡南山内村（現茨城県笠間市）に生まれ、6 歳で同県真壁郡真壁町（現桜川市）の得生寺住職小池智誠の養子となりました。宗教大学（現大正大学）在学中から恩師渡辺海旭の影響のもと社会事業に取り組み、大学卒業後は東京市養育院巣鴨分院に勤務、社会事業の具体的な第一歩を踏み出しました。その後闘病生活を経て 1918 年（大正 7）10 月、西巣鴨にあった通称「二百軒長屋」という細民地区に移住し、セツルメント（隣保）事業を開始、翌年正月には総合社会事業施設マハヤナ学園を創設、本格的な社会事業活動に入ります。戦後 1949 年（昭和 24）には財団法人（翌年に学校法人に組織変更）大乘淑徳学園を設立、1965 年（昭和 40 年）には全国で 4 番目となる社会福祉系の単科大学淑徳大学を設立、さらにブラジルにおいても日系開拓者の教化活動に携わるなど、まさに宗教・社会福祉・教育を三位一体として捉えた社会事業活動に生涯を捧げました。



学祖長谷川良信先生生誕 120 年記念展の会場風景

本展示では、このような長谷川良信先生の生涯と事績をおもに写真パネルで追うとともに、日記、手紙、揮毫類、愛用品などの実物資料も展示し、先生の人となり詳しく紹介しています。会期は 2010 年（平成 22）10 月 31 日～2011 年 3 月 31 日、開館時間は午前 10 時～午後 4 時で、休日・祝日・土曜日は休館とさせていただきます。

なお、本記念展にあわせて「社会福祉史・大学史展」を淑水記念館の 3 階で開催しました（会期は 2010 年 10 月 31 日～11 月 19 日）。



社会福祉史・大学史展示室

展示、長谷川良信が設立したマハヤナ学園（現社会福祉法人マハヤナ学園）に関する現物資料を中心とした展示、淑徳大学や学校法人大乗淑徳学園に関する資料や書籍という3つのコーナーから成っています。今後もこういった資料の展示等を通して、本アーカイブズの活動についてご理解をいただけるよう努力していきたいと思っています。

本アーカイブズは、本学園に関する資料だけでなく、わが国の社会福祉史関係の資料の収集も行っていく方針であることから、社会福祉史と大学史に関する資料を展示することにより、本アーカイブズの活動への理解を深めてもらうことを目的としたものです。

展示内容は、これまで長谷川仏教文化研究所が収集してきた東京感化院（現錦華学院）やその創設者である高瀬真卿、それに千葉感化院（現成田学園）に関する資料やその成果刊行物の

淑徳大学アーカイブズ日誌（2010年4月～2010年10月）

- 4月1日 淑徳大学アーカイブズ設置。
- 4月19日 マハヤナ学園所蔵資料の確認作業。
- 4月21日 東海大学学園史資料センター視察。
- 4月25日 日本アーカイブズ学会 2010年度大会参加（於学習院大学）。
- 4月26日 第1回淑徳大学アーカイブズ会議開催（於淑徳大学池袋サテライト・キャンパス）。
- 4月27日 マハヤナ学園所蔵資料整理（継続中）。
- 5月8日 第38回社会事業史学会大会参加（於関西学院大学）。
- 5月10日 国立公文書館視察。
- 5月10日 『淑徳大学アーカイブズニュース』第1号発行。
- 5月26日 成蹊学園史料館視察。
- 6月16日 大学の教職員に資料収集のお願いに関するチラシ配布。
- 6月19日 建学式の出席者に『淑徳大学アーカイブズニュース』第1号配布。
- 6月23日 「学祖長谷川良信先生 生誕120年記念展」で展示する資料の調査のため、長谷川良昭前理事長宅・淑徳短期大学訪問。
- 6月26日 淑徳大学同窓会評議員会の出席者に『淑徳大学アーカイブズニュース』第1号配布。
- 6月28日 淑徳大学みずほ台キャンパスの職員柴田征浩氏より長谷川良信先生の原稿など寄贈。

- 7月2日 日本大学大学史編纂課視察。
- 7月7日 広島大学文書館視察。
- 7月8日 立命館百年史編纂室視察。
- 7月13日 全国大学史資料協議会東日本部会の機関会員になり、同部会の第71回研究会参加（於国立公文書館）。
- 7月14日 「淑徳大学アーカイブズ規程」と「淑徳大学アーカイブズ運営委員会規程」制定。
- 7月17日 「学祖長谷川良信先生 生誕120年記念展」の準備のため大巖寺で展示資料の確認作業。
- 7月22日 熊本県天草市立天草アーカイブズ視察。
- 7月23日 九州大学大学文書館視察。
- 7月26日 第2回淑徳大学アーカイブズ会議開催（於大乘淑徳学園本部）。
- 8月9日 マハヤナ学園所蔵資料のうち「学祖長谷川良信先生 生誕120年記念展」で展示する資料を大巖寺へ移送。
- 8月11日 「学祖長谷川良信先生 生誕120年記念展」で展示する資料を撮影（於大巖寺）。
- 10月1日 淑徳大学アーカイブズ事務室淑水記念館3階に移転。
- 10月6日 全国大学史資料協議会総会・全国研究会参加（於熊本大学）。
- ～7日
- 10月26日 マハヤナ学園所蔵資料のうち「社会福祉史・大学史展」に展示する資料17点借用。
- 10月31日 「学祖長谷川良信先生 生誕120年記念展」と「社会福祉史・大学史展」開催。

資料の寄贈・提供のお願い

淑徳大学アーカイブズでは、学園に関係する資料を広く収集しています。

- ①学園が発行した新聞・雑誌・広報誌・年報・報告書等。
- ②学生時代の写真・講義ノート・教科書・手帳・日記・記念品・記章・各種書類等。
- ③学生時代に使用していたもの。
- ④学園のサークルや研究会の活動を示すもの。

上記以外の物でも結構ですので、お気づきのものがあればお気軽にご連絡下さい。

また、学園の各部署や学部学科、機関で保存期間の満了した文書、あるいは廃棄の対象となる文書が発生した場合は、大学アーカイブズまでご一報下さい。

淑徳大学
アーカイブズニュース 第2号

NEWSLETTER of SHUKUTOKU UNIVERSITY ARCHIVES

発行日 2010年11月15日
編集・発行 淑徳大学アーカイブズ
〒260-8701
千葉県千葉市中央区大巖寺町200
TEL 043-265-7526（直通）
e-mail archives@soc.shukutoku.ac.jp